

施工計画書（記載例）

施 工 業 者	住 所	〇〇県〇〇市〇〇〇〇	
	氏 名 又 は 名 称	株式会社〇〇〇〇	
	施 工 業 者 連 絡 先	0000-00-0000	
	現 場 責 任 者	〇〇部 部長 〇〇〇〇	
	現 場 責 任 者 連 絡 先	0000-00-0000	
使用する機械及び使用する資材	バックホウ 0.7 m ³ 2 台、ブルドーザー1 台、散水車 1 台		
緊急時の連絡体制	現場責任者から下記連絡先に報告を行う		
	連 絡 先	電話番号	
	〇 〇 工 業	0000-00-0000	
	〇 〇 警 察 署	0000-00-0000	
	〇 〇 消 防	0000-00-0000	
	〇 〇 病 院	0000-00-0000	
	大分県環境保全課	097-506-3117	
北 部 保 健 所	0979-22-2210		
受 入 れ 土 砂 の 採取予定場所と予定量	採取場所名称	採取場所所在地	採取土砂量
	(国道〇〇号改修工事等工事名)	〇〇市〇〇	7,000 m ³
	〇〇株式会社	〇〇市〇〇	3,000 m ³
受 入 土 砂 の 管 理 方 法	受入れ土砂は、近隣公共工事の土砂及び〇〇株式会社の製品を対象とする。 土質は砂質土（第2種建設発生土）のものを搬入する。 土砂搬入届出書・土砂採取元証明書を提出した土砂のみを搬入する。 土砂等管理台帳を整備し、1日毎の採取場所ごとの内訳を明確に整理する。		
施 行 方 法 ・ 施 設 の 維 持 管 理 方 法	準 備 工	進入路構造物保護 現場内仮設水切（仮設水路）	
	搬 入 路 の 新 設 ・ 改 良	接続市道（アスファルト舗装）より搬入する。	
	工 事 中 の 防 災 施 設	沈砂池に放流し、土砂・汚濁水の流出防止に努める。 盛土は別添断面図のとおり（1:1.8 勾配）で施工し、法面崩壊に十分注意する。	
	埋 め 立 て 等 の 施 行 方 法	仮設道路設置後土砂を搬入し、体積は約 30cm 厚の高さでまき立て転圧し、盛土する。各段の高さは 5m 以内、勾配は 1:1.8 とする。各段に 1.5m 幅の小段を設置し、雨水排水 U 字側溝を設置することで、雨水を集水する。盛土最上段部は高さ 20cm の畦畔を設け、雨水の法面への越流を防止する。造成区域内の雨水排水を調整池に集水し、φ700HP 管を經由し、既設水路に放流する。	
	浸 透 水 を 採 取 す る た め の 施 設	暗渠排水管 φ75mm を敷設し、流末には 500×500 集水枿を 3 か所設置し、その浸透水を採取する。 集水枿は雨水が混入しないよう、普段は蓋ができる構造とする。	
そ の 他	のり面は、芝張り等を行い、風化その他の浸食から保護する措置を講じる。		
周辺的生活環境の保全対策	土砂の搬入車両等による土埃は、散水車による散水により、環境保全に努める。		
生活の安全対策 交通安全対策	通学時間帯は見張り員を配置し、安全に努める。		
そ の 他	工期は〇〇年〇月までを予定。		